

○事業所名	太陽のしずく		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 12日		2025年 1月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2025年 1月 23日		2025年 1月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	地域の方や卒業生とのつながり	<ul style="list-style-type: none"> 併設している生活介護事業所のつながりで、地域の方の畑で農業体験をさせて頂いたり、にこちゃん喫茶の周年イベントやしずく村FESTA、納涼祭等のイベントに地域の方と一緒に参加し交流している。 卒業後もチームどろん子の仲間として大切に想い、卒業生を事業所のイベントや企画に招待している。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域とのつながりをさらに深めるために、お子さんたちが地域の方に恩返しができるような活動を企画する。 保護者会・きょうだいの会に卒業生を招いて、活躍の様子や自身の経験を語ってもらう機会を設け、卒業してもつながりを絶やさないようにする。
2	保護者、学校、関係機関等との連携	<ul style="list-style-type: none"> 保護者とは対面だけでなく、電話やメールを活用して情報を共有している。 学校の先生と月1回電話や対面で情報共有し、相互理解を図っている。 富津市基幹相談支援センター、児童家庭支援センター、相談支援事業所等の関係機関と連携し、さまざまなケースに対しチームで対応している。 月1回法人主催のケースカンファレンスで療育アドバイザーに助言を仰ぎ、頂いたアドバイスを職員と共有し、お子さんの支援につなげている。 	<ul style="list-style-type: none"> 要望があれば、保護者と定期的に面談する機会を設定する。 学校、関係機関等との連携を密にし、お子さんのサポート体制を万全にする。 ケースカンファレンスの参加者を増員し、学びの機会を増やす。
3	充実した活動	<ul style="list-style-type: none"> 放課後は、お子さんがやりたい活動を決め職員がサポートしている。休日は、外出や行事等みんなで楽しめる余暇活動を取り入れている。 個別の活動は、雑貨製作、パソコン学習、自転車の練習、高校受験対策等。集団活動は、おでかけ、地域交流、社会科見学、職場体験、クッキング等。お子さん、保護者の要望にお応えしている。 遊びの環境が充実しており、外遊びはしずく村を有効活用し、思いっきり体を動かして発散して頂いている。 クリスマスプレゼントは、お子さんたちが施設長に欲しい物をプレゼンテーションして決定している。自分の意見や考えを述べたり、聞き手のことを考えて発言したりと、とてもよい機会となっている。 中学生、高校生は、利用スタンプカードを貯めている。貯まったごほうびで、おでかけや買い物に行っている。 定期的にお子さんたちがどろん子会議を開催し、やりたい活動を話し合っている。お子さんたちから出た意見を活動スケジュールに反映している。 不安を感じているお子さんには、職員がマンツーマンで対応し、希望があれば個室でゆっくり過ごして頂いている。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己選択の場面を意図的に設け、お子さんが自分の力で考えて行動できるような仕組みを作っていく。 お子さんたちの要望を丁寧に聞き取り、可能な限り実現していく。 メインの活動場所である別館は今後修繕する予定。さらなる環境の整備を進めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報の発信ができていない	<ul style="list-style-type: none"> 例年、活動報告の動画をチームどろん子公式YouTuberのお子さんが制作しYouTube上で限定公開しているが、今年度は準備が間に合わず配信までに至らなかった。 どんな情報を必要としているか、お子さん、保護者のニーズが把握できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> お子さんたちが楽しんで活動している様子を定期的にお届けできるよう、情報発信の方法を検討する。 お子さん、保護者の知りたい情報は何か、ニーズを探っていく。 富津市子育て交流会のお誘いや、事業所のイベント、おすすめ研修等の情報を提供していく。
2	各種マニュアルの周知が不十分である	<ul style="list-style-type: none"> 利用契約時は慌ただしいため、これまで各種マニュアルについて説明する機会がなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> お子さん、保護者とゆっくり面談する時間を作り、各種マニュアルを丁寧に説明する。
3	高校生たちの安心できる居場所になっているが、スマートフォンが手放せない	<ul style="list-style-type: none"> ゲームやSNSなど、スマートフォンのコンテンツに勝るような魅力的な活動が提供できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 高校生たちの好きなこと、やりたいことを応援して、ワクワクするような体験を増やす。